



設置の趣旨・目的

○現代的な社会と地域の変貌と学校教育の課題

- ① 現代的な学力育成 ② 多様な教育課題を持つ子どもの支援 ③ 地域との連携による学校づくり

○地域の学校教育の改革を担う高度な実践的教員の育成

教育目標

- ・ 教員としての総合的な資質の高度化
- ・ 学校教育の課題を探究する力の形成
- ・ 学校改革のための実践力の形成

地域との一体化

- ・ 佐賀地域の佐賀大学（COC）
- ・ 佐賀県教育委員会との連携
- ・ 地域の学校及び関係機関との連携

学校教育学研究科・専門職学位課程(入学定員:20名, 専任教員14名)

養成する人材像

●授業実践探究コース

変革の時代の学力育成のための授業開発を進めるリーダー教員

●子ども支援探究コース

生徒指導, 教育相談, 教育・発達心理学, 特別支援教育のリーダー教員

●教育経営探究コース

地域変貌や子どもの実態に応じた新しい学校づくりを推進するリーダー教員

【カリキュラム】

- 原理①: 課題探究
原理②: 理論と実践の往還
- 構成・目標設定/達成確認科目
- ・ 共通必修科目
 - ・ コース専門科目
 - ・ 多様な実習科目
- 学校変革/関係機関実習
・ 実践研究報告書の作成

教育と運営の特色

- 研究者教員と実務家教員との共同授業
- 実務家教員は, すべて実践的指導力を有する現役の教員を配置
- 教職大学院運営協議会設置による教育委員会と地域の学校の運営参画
- 佐賀県の3地域にサテライトキャンパスを設置(鳥栖市・唐津市・武雄市)
- 県内60校園にもおよぶ実習協力校・児童相談所等の関係機関
- 教員採用100%をめざして, 大学院推薦制度及び教員採用特別猶予制度の活用
- ストレート・マスターも, 教育経営が学べるコース設定

